



# 取付方法

## 1 取付位置の確認

1. 機器を設置する壁は脱衣室・トイレ等の壁面であること。

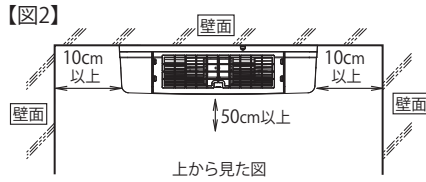
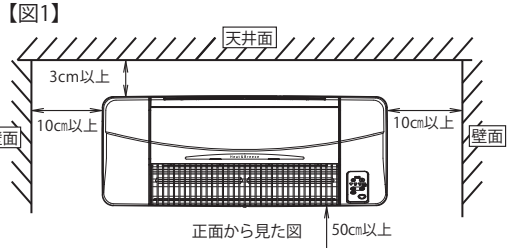
2. 取付可能な寸法の確認

天井面から3cm以上、両側壁面から10cm以上離して取付けできることを確認してください。(図1、2参照)

(天井面や壁面からのスペースを確保できない場合は、性能を十分に発揮できなったり、壁面や、造営物を熱によりいためることがあります。)

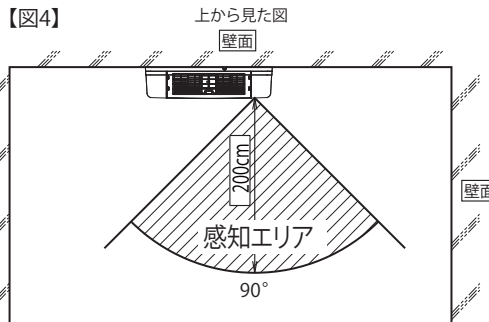
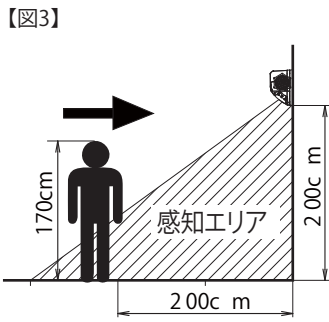
- 製品天面から天井面まで、3cm以上
- 製品左側面から壁面まで、10cm以上
- 製品右側面から壁面まで、10cm以上
- 製品前面から造営物まで、50cm以上

壁面の耐熱温度が低い場合は、上記以上に壁面と本体の距離を確保してください。

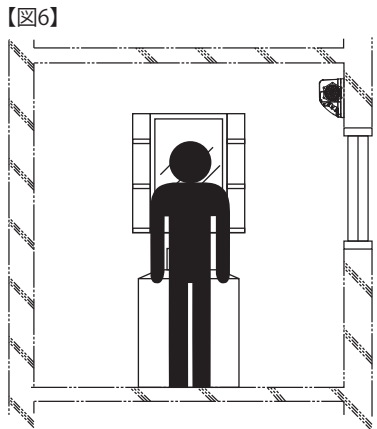
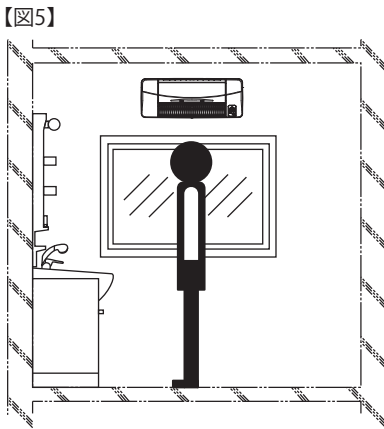


3. 人感センサー感知エリア目安

下図の感知エリアを参考にして取付位置を選定してください。(図3、4参照)



4. ヒーターの輻射方向は、人物に向くこと。(図5、6参照)



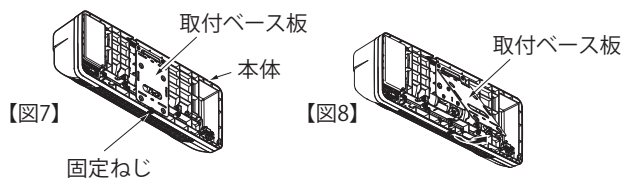
### 注意

- ❗ 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実にこころなう。落下により、けがをするおそれがあります。
- ❗ ねじが固定しにくい場合は付属のアンカーを使用する。落下により、けがをするおそれがあります。

## 2 取付前の準備

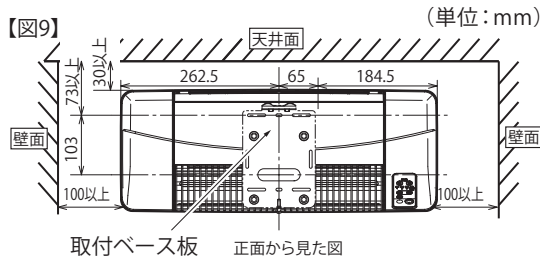
1. 製品から取付ベースを外す。

- 1) 本体下部の固定ねじ1本をゆるめ、取付ベースを本体から外す。(図7、8参照)



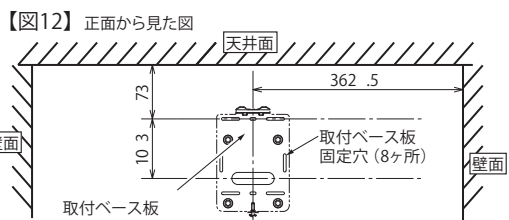
2. 取付ベースの取付位置を決める。(図9参照)

壁打ちセンサー等を使用して間柱・筋交いがないか確認してから作業をしてください。



3. 2.で決定した位置に取付ベースを取り付ける。

- 1) 付属の取付ベース固定ねじ4本を使って、取付ベースを壁面に、また確実に取り付けてください。(図12参照)
- 石膏ボード等ねじが固定しにくい場合は付属のアンカーを使用してください。



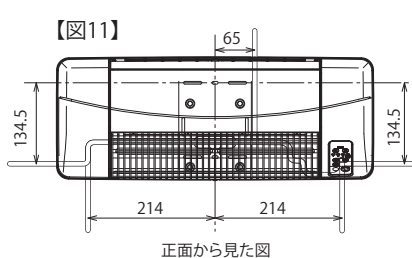
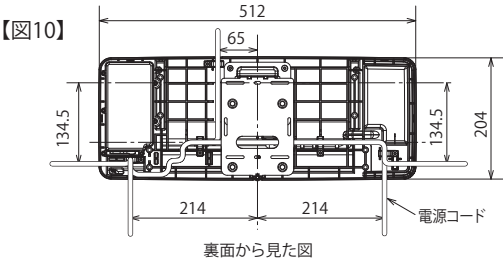
### 注意

- ❗ ねじが固定しにくい場合は付属のアンカーを使用する。落下により、けがをするおそれがあります。

- 2) 壁材の厚さが10mm未満の場合は、市販の10mm以上の補強材を使用し付属の取付ベース固定ねじで取り付けてください。
- 3) 木のボード・樺に取り付ける場合も壁の厚さが10mm未満の場合は市販の10mm以上の補強材を使用して確実に取り付けてください。

4. 電源コード取出口の設定

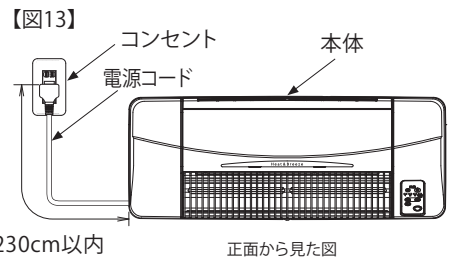
- 1) 電源コード取出口5箇所のうち、コンセントに近い取り出し口を決める。(図10、11参照)



## 3 本体の取付

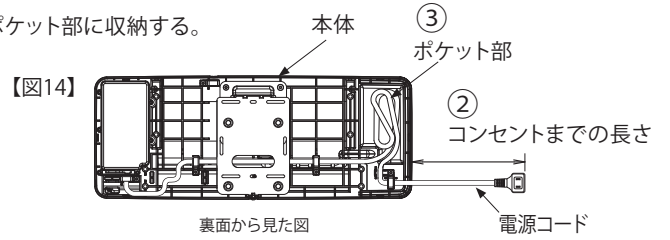
1. コンセント位置を確認する

- ① 本体の周囲230cm以内にコンセントがあるか確認する。
- ② コンセントがない場合はコンセントの増設工事を電気工事店等に依頼してください。



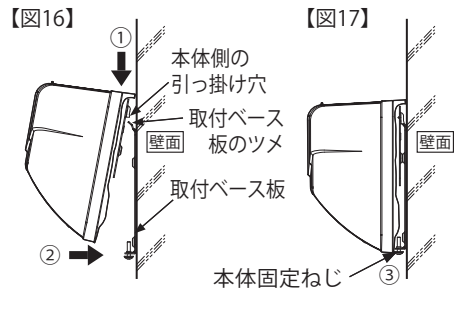
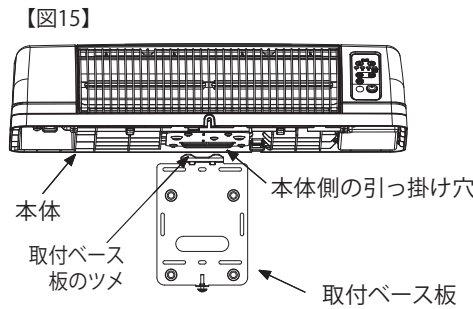
2. 電源コードの長さを決める

- ① 本体電源コード出口からコンセントまでの距離を測定する。
- ② 電源コードの長さを決める。
- ③ あまった電源コードは本体裏ポケット部に収納する。



3. 本体を固定する

- ① 本体側の引っ掛け穴を取付ベース板のツメに引っ掛ける。(図15参照)
- ② 本体を壁面に押し込み壁面に密着させる。(図16参照)
- ③ 本体を固定ねじで固定する。(図17参照)



### 警告

- ❗ 取付けはお買い上げの販売店または工事店・専門業者に依頼し確実にこころなう。ご自分で取付工事をされた場合不備があると感電や火災・落下の原因になります。
- ⚡ 電源コードは結束しない。コードの発熱等により火災の原因となります。

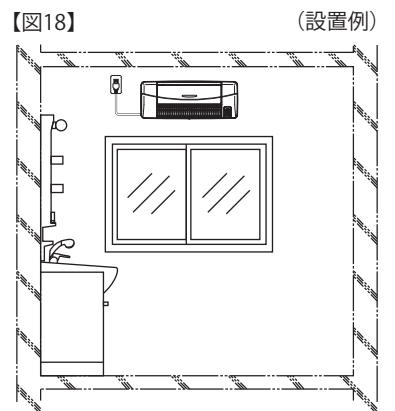
## 4 電源の接続

1. 電源コードの接続

- 1) 電源コードプラグをコンセントに差し込む。

注) 以下の様なコンセントはお取り替えをおすすめいたします。

- 長年使っているコンセント
  - 抜き差しを頻繁に行っていたコンセント
- コンセントの刃受けが広がっている場合、そこに熱をもち火災や故障の原因になります。



### 警告

- ⚡ 単相交流100V以外では使用しない。火災や感電・故障の原因になります。
- ⚡ 電源コードの線は絶対に切断しない。漏電、感電や火災のおそれがあります。

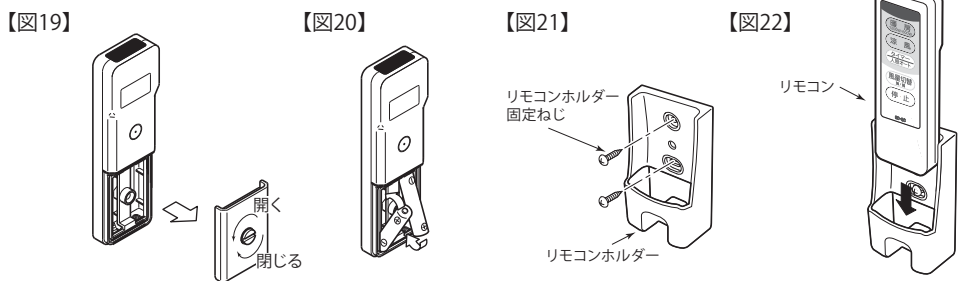
## 5 リモコンの取付

1. リモコン取付位置をきめる

- 取付位置はおお客様とご相談のうえ、決定してください。

2. リモコンの取付

- 1) リモコン裏面の電池フタ固定ねじをコインでまわしフタを開ける。(図19参照)
- 2) 付属の単4乾電池を2本入れて再度電池フタをする。(図20参照)
- ⊕ ⊖ は正しく入れてください。
- 3) リモコンホルダーを付属の固定ねじ2本で固定する。(図21参照)
- 4) リモコンをリモコンホルダーに差し込む。(図22参照)



## 6 試運転

- 取付工事終了後、正しく結線されているか確認してください。
  - 取扱説明書を参照して、お客さま立ち会いで試運転を行い、異常がないか確認してください。
1. 本体は確実に取付けられているか?
  2. リモコンを操作して、取扱説明書どおり動作するか?
  3. 運転中に振動や異常音がないか?

■ 人感センサー感度範囲の調整方法

人が退出後1分を経過しても運転が停止しない場合は右図を参照し人感センサー部を検知エリア調整シートでふさぎ検知エリアを調整してください。

■ 2台取り付けの場合の注意事項

2台取り付け時、1つのリモコンで2台とも作動してしまうことがある場合は、右図の様に受信感度調整シートをリモコン受信部に貼り付けてください。(本体←→リモコン間で約1m範囲内で受信が可能になります。)

■ 引き渡しまで期間があく場合は、試運転確認後、専用電源プレーカーを切り、リモコンの電池を抜き、本書、取扱説明書(保証書付き)とともに保管してください。

